No. 47

メンバーシップとリーダーシップの相互作用

1　ねらい　　看護チームの一員として、自ら考え行動し、対話を通して多職種やメンバーと協働しながら、1人ひとりがチームの成果に貢献できる役割を主体的に発揮する力を身につける

2　主　催　　公益社団法人富山県看護協会

3　日　時　　令8年9月25日(金)　　9:30 ～ 16:30
※受付は開始30分前から行います

4　会　場　　富山県看護研修センター

5　講　師　　有限会社ビジネスブレーン　代表取締役
一般財団法人生涯学習開発財団　認定コーチ　　永井　則子

6　対象者　　新人～Ⅱ

7　受講料　　会員　3,500円　　非会員　7,000円

8　定　員　　70人

9　プログラム

時　間	内　容	講　師
9:30 ～ 12:30	開催のあいさつ　講師の紹介 〇オリエンテーション（講義・自己紹介） ・研修のねらい、グループ作り　・自律型組織人とは ・社会人基礎力とは　・体験と対話による成長 〇前に踏み出す力（講義・演習・ペアワーク） ・主体的行動とは　・キャリアビジョンと３つの問い ・自己価値とは　・強みとは　・期待役割とは ・ステークホルダーとは　・期待に応えるためにできること	永井　則子
12:30～13:30	～ 休憩 ～	
13:30～16:30	〇考え抜く力・チームで働く力（講義・グループワーク） ・論議から対話へ　・対話を通じて学ぶとは ・伝わる報告の仕方・ケーススタディー「多重課題の対処」 〇チームで働く力（講義・演習） ・レジリエンスとは　・心理的柔軟性とは ・感情コントロールの基本　・成功の循環モデル ・自己認知力とは　・失敗体験からの成長 ・相手を理解する質問と傾聴の基本 ・フォロワーシップとリーダーシップの循環 〇まとめ ・学びの活用について 終了のあいさつ　　アンケート回答	